

キク科

ハバヤマボクチ

Synurus excelsus (Makino) Kitam.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… ー

■ 県内分布

阪神、東播磨、西播磨、但馬、丹波

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

現存が確認できるのは阪神の1ヶ所のみである。自生地では草刈りなどの保全活動が行われている。

■ 保護上の留意点

生育地である草原の保全が重要である。

■ 種の概要

日当たりのよいやや乾いた草原に生える。剛壮で、茎は直立し高さ1-2m、紫色で上方で短く枝を出す。下部の葉は長柄があり、葉身は長さ10-20cmになり、裏面に白綿毛がある。花は10月。頭花は短柄の先に点頭し、径4-5cm。総苞は球形、横にくも毛がかかる。花冠は黒紫色で、長さ25mm。